

製品名: MRP-L17 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14115**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000
分子量	20kDa

抗原情報

遺伝子名	MRPL17
別名	MRPL17; LIP2; 39S ribosomal protein L17; mitochondrial; L17mt; MRP-L17; LYST-interacting protein 2
遺伝子 ID	63875.0
SwissProt ID	Q9NRX2
免疫原	MRP-L17 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 100-180

背景

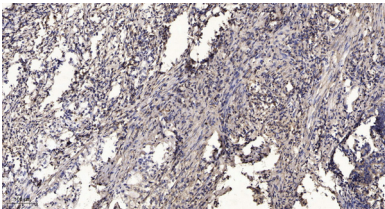
哺乳類ミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされており、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を助けま

す。ミトコンドリアリボソーム (ミトリボソーム) は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットで構成されています。ミトコンドリアリボソームのタンパク質と rRNA の比率は、原核生物リボソームの約 75% と推定されていますが、原核生物リボソームではこの比率が逆転しています。哺乳類ミトリボソームと原核生物リボソームのもう一つの違いは、後者が 5S rRNA を含むことです。種によって、ミトリボソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、場合によっては生化学的性質も異なるため、配列相同性による識別は容易ではありません。この遺伝子は 39S サブユニットタンパク質をコードしています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、類似性:リボソームタンパク質 L17P ファミリーに属します。、組織特異性:副腎、乳腺、脂肪組織で検出されます。、

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト胃腺癌の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈 (4°C で一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、45 分)。